

令和7年4月9日

本校に関する報道について

令和7年4月9日付朝日新聞朝刊に掲載された本校に関する記事につきまして、保護者の皆様をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

本件は、令和3年度に本校教員が担当した授業において、独自教材を用いて指導を行ったため、保護者の皆様から納入いただく学級費により購入した市販教材（ワークテスト）の一部を使用せず、児童や保護者へその説明もなかったこと、ならびに採点済みの教材が返却されていなかったことなど、教育活動において不適切な対応があったものです。

本校としましては、事実の発覚後、教育学部長への報告を行い、当該教員に対して校長より厳重注意を行うとともに、再発防止のため全教員への指導を実施いたしました。

本件は、児童の学習機会を損なうのみならず、保護者の皆様をはじめ、学校に対する社会の信頼を大きく裏切る結果となりましたことを重く受け止めております。

今後は、より一層の教員指導を徹底し、信頼回復とよりよい教育活動の改善に向けて誠実に取り組んでまいります。

千葉大学教育学部長 藤川 大祐

千葉大学教育学部附属小学校長 下永田 修二